

図書館だより

2020. 第2号. 夏休み

一学期

セミが鳴き始めました。夏がきます。一学期、図書館の存在を知ることなく過ぎた皆さんもいるかも。本館3階東にある図書館、一度のぞいてみてください。

図書館ガイダンス

1年生向け図書館ガイダンスを7月にしました。

これで図書館にも来やすくなりますね。

読みたかった本を見つけられると、良いです。



二学期

二学期には文化祭があります。

図書館でも本にまつわるイベントを予定しています。楽しい会にしたいと思っています。ぜひ来てください。

秋には読書週間もあります。本とは長い付き合いで。



・バビロンまでは何マイル (上・下)

ダイアナ・ウィン・ジョーンズ
東京創元社

パラレルワールド

著者は「ハウルの動く城」も書いています。別次元の世界で過ごす魔法使いたちの、明るくて軽快なお話。



夏休み 夏季休暇中の図書館の開館予定です。

一人5冊借りられます。時間を作って読書タイムを!

図書館からのお知らせ

蔵書点検中 前年度より継続して

蔵書の点検をしています。本が棚に揃って

いない時はご迷惑かけます。貸し出し・返却はカウンターを通して

手続きし、不明本をなくすようご協力を。



返し忘れの本、ありませんか?

・水木しげるのラバウル戦記

水木しげる 筑摩書房

戦争と夏

・夜と霧 ヴィクトール E・フランクル

みすず書房

「ゲゲゲの鬼太郎」作者の水木しげるが太平洋戦争時、兵隊として出向いた南方の島での体験記。

戦地での生活や

現地人との交流など

実体験が、飄々と

綴られています。



ナチス政権時代、収容されたアウシュビッツ強制収容所での体験を精神科医の視点から記した本。

極限状態での生活の様子とともに、その状態の人々の精神を分析。



こんな本があるよ

アート&ミステリー

・現代世界の美術シリーズ

集英社

美術画集。ほかにも図書館には洋画、日本画などの画集が揃っています。癒されますよ。



・楽園のカンヴァス 原田マハ 新潮社

アートとサスペンス?の原田マハ作品。一冊読んだら必ず次の作品も読みたくなります。フィクションですが、前者はピカソ、後者はルソーが登場。



月	日	曜日	午前	午後	行事・予定
7	30	木			
7	31	金			終業式・大掃除
	3	月	○	○	
	4	火	○	○	
	5	水	○	○	
	6	木	○	○	
	7	金	○	○	
	10	月	×	×	山の日
	11	火	×	×	
	12	水	×	×	
8	13	木	×	×	学校閉庁日
8	14	金	×	×	
	17	月	○	×	全校出校日
	18	火	○	×	
	19	水	○	×	
	20	木	○	×	
	21	金	○	×	
	24	月	○	○	
	25	火	○	○	
	26	水	○	○	
	27	木			始業式
	28	金			課題考査①②年
	31	月			

・日本の地震地図 決定新版

岡田義光 東京書籍

地図を見ながら地震について知ることができます。日本は地震大国。

知識を増やしておこう。

防災学習



・かんたんおいしい防災レシピ

びちくごはん 子どもの未来社

災害時の食事は一番の課題。災害時の料理の工夫が掲載されています。災害時でも役立つ料理がたくさん載っています。

新刊本 読みに来てね!



- ・かたちがステキな大人の帽子
- ・イシカワカオル がま口を作る
- ・松本有美 ゆーママの“何度も作ってたどりついた”
かんたん焼き菓子レシピ
- ・星野源 いのちの車窓から
- ・農山漁村文化協会編 農家が教える野菜づくりのコツと裏ワザ
- ・渡邊乾二 まるごとわかるタマゴ読本
- ・海野和男 デジタルカメラで昆虫観察
- ・永井義男解説 図説 はじめての古典落語
- ・藤堂明保 漢字文化の世界 ・海堂 尊 氷獄
- ・長井千枝子 改訂新版アメリカで生活する英語表現集
- ・池井戸潤 オレたちバブル入組 ・オレたち花のバブル組
- ・奥田英朗 イン・ザ・プール ・町長選挙
- ・百田尚樹 夏の騎士 ・小松左京 復活の日
- ・日向夏 薬屋のひとりごと2 ・薬屋のひとりごと3
- ・清水 茜 はたらく細胞3 ・はたらく細胞4
- ・ブレイディみかこ 僕はイエローでホワイトで、ちょっとブルー
- ・東野圭吾 クスノキの番人
- ・辻村深月 ツナグ 新潮社 ・松村瞳 古典の裏
- ・伏瀬 転生したらスライムだった件1
- ・こうの史代 この世界の片隅に
- ・今野雅方 深く「読む」技術
- ・植村直巳 青春を山に賭けて
- ・ソン・ウォンピョン アーモンド
- ・サンドラ・ヘンベル 伝染病の起源・拡大・根絶の歴史
- ・山本太郎 感染症と文明

もうすぐ入ります!

本

しあいたら



- ・ハンス・ロヌリング FACT FULNESS FACT FULNESS
- ・渡辺弥生 感情の正体 ・高遠弘美 物語 パリの歴史
- ・マイクヴァイキング デンマーク幸福研究所が教える「幸せ」の定義
- ・日本歴史学会編 人とことば ・橋下徹 交渉力
- ・大谷崇 生まれてきたことが苦しいあなたに
最強のベシミスト・シオランの思想
- ・出口治明 0から学ぶ「日本史」講義(中世篇)
- ・伊藤智章 地図化すると世界の動きが見えてくる
- ・関口知宏 関口知宏のヨーロッパ鉄道大紀行
- ・大谷佳子 ・対人援助の現場で使える・質問する技術便利帖
- ・対人援助の現場で使える・承認する・勇気づける技術 便利帖
- ・大西連 絶望しないための貧困学
- ・阿部利彦 人的環境のユニバーサルデザイン
- ・富島佑允 日常に潜むうつくしい数学
- ・伊藤順子 韓国現地からの報告
- ・中川美帆 パンダワールド
- ・門馬直美 音楽の理論
- ・山口悟 身のまわりのありとあらゆるものを化学式で書いてみた
- ・宇野常寛 遅いインターネット
- ・ナタシャ・アパナー 最後の兄弟
- ・アントニオマンジーニ 汚れた雪
- ・長谷川和夫 ボクはやっと認知症のことがわかった

夏の騎士 百田尚樹 新潮社

懐かしい昭和の少年時代を描くお話、と思いきや、後半に意外な展開が。読みごたえがあります。



まるごとわかるタマゴ読本 渡邊乾二 農山漁村文化会

タマゴについて、いろいろな角度から語っている本。毎日のように食べているタマゴも、これを読んだらまた別の気持ちで食することになるかも。



ビジュアルパンデミックマップ 伝染病の起源・拡大・根絶の歴史 サンドラ・ヘンベル

日経ナショナルジオグラフィック社

ヒトと伝染病の長い歴史を、図で説明しています。付き合いは今後も続く?よく理解しておこう

ボクはやっと認知症のことがわかった 長谷川和夫

KADOKAWA

認知症でよく聞いたことのある「長谷川式」検査法を開発した、この分野で有名な長谷川医師。

本人がその病の当事者となり、取材に答える形でまとめられた本。



アーモンド ソン・ウォンピョン 祥伝社 KADOKAWA

本屋大賞翻訳部門賞1位作品。

韓国文学作品、こころに響く話です。ある男の子の成長とその周囲の物語。



僕はイエローでホワイトで、ちょっとブルー

ブレイディみかこ 新潮社

イギリスで暮らす著者の子育てエッセイ。

多様な環境下、息子と向き合う姿を綴ります。





修学旅行前にどうぞ



